

# イワギリソウ イワタバコ科

*Ophithandra primuloides* (Miq.) B.L.Burtt

鳥取県：絶滅危惧 類 (CR+EN)

環境省：絶滅危惧 B類 (EN)

選定理由 減少顕著，採取圧，希少性。

生態・形態 山地の湿潤な崖壁に生育する小形の多年生草本。北面壁に多く直射日光を避ける傾向が見られる。葉は根出，卵円形～卵状楕円形，やや肉厚，円頭，基部はやや心形，全体に軟毛が密生。花は5～6月，紅紫色，唇形，長さ約2cm，花茎は葉腋から伸び，長さ10～20cm，散形状に数個。

和名は葉がキリの葉を小さくした形態であることに由来。

分布 本州近畿以西，四国，九州。

(県内) 河原町，佐治村，青谷町。

保護上の留意点 厳重な採取防止。山地の岩場一帯の自然植生保護。

